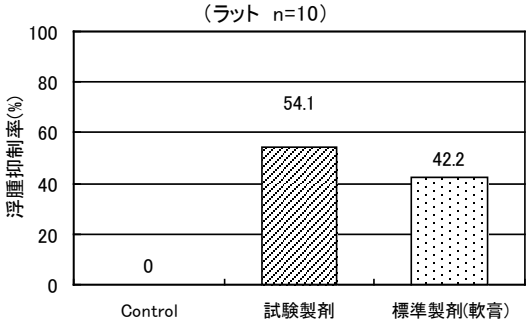
製剤別　標準製剤との比較データ

2026年4月

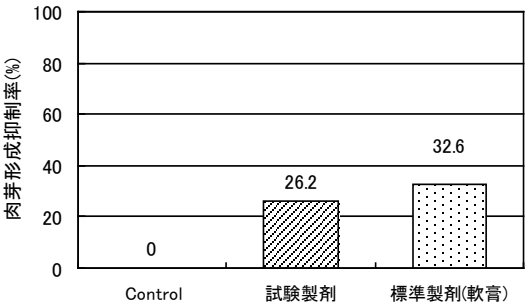
	後発品	標準製剤
販売元会社名	岩城製薬株式会社	
商品名	クロベタゾン酪酸エステルクリーム0.05%「イワキ」	（クリーム剤なし：軟膏2025年7月発売終了）
薬価	14.70円／g	
成分名	クロベタゾン酪酸エステル	
規格	1g中　　クロベタゾン酪酸エステル　0.5mg（0.05%）	
薬効分類名	副腎皮質ホルモン外用剤	
効能・効果	アトピー性皮膚炎（乳幼児湿疹を含む） 顔面、頸部、腋窩、陰部における湿疹・皮膚炎	
用法・用量	通常1日1～数回適量を患部に塗布する。なお、症状により適宜増減する。	
添加物	セタノール、中鎖脂肪酸トリグリセリド、ポリオキシエチレンセチルエーテル、セトマクロゴール1000、ポリオキシエチレンステアリルエーテル、パラオキシ安息香酸エチル、パラオキシ安息香酸ブチル、プロピレングリコール、エデト酸ナトリウム水和物、pH調節剤2成分、その他1成分	
pH	3.5　～　5.0	
製品の性状	白色のクリーム剤でにおいはないか、又はわずかに特異なにおいがある。	
製剤特性	（1）クロベタゾン酪酸エステルの局所抗炎症効果はmediumである。（アトピー性皮膚炎診療ガイドライン2024） （2）O/Wのクリーム剤である。 ※　診療報酬上の後発医薬品に該当し、一般名処方加算1に該当します。	
標準製剤との同等性	浮腫抑制率及び肉芽形成抑制率を指標に統計解析した結果、標準製剤との生物学的同等性が確認された。	
使用期限	3年（室温保存）	
包装	5g×10、600g	

クロトン油浮腫抑制法における浮腫抑制率
（ラット　n=10）



	平均浮腫率±SE(%)	抑制率(%)
Control	90.2±7.7	－
試験製剤	41.4±3.8	54.1
標準製剤(軟膏)	52.1±5.2	42.2

ペーパーディスク肉芽形成抑制法における抑制率
（ラット　n=10）



	平均肉芽重量±SE(mg)	抑制率(%)
Control	77.5±7.4	－
試験製剤	57.2±3.7	26.2
標準製剤(軟膏)	52.2±3.5	32.6